

(全国古民家再生協会愛媛第一支部 例会) 議事録

記録日： 2016年3月23日

記録者： 八軒 清人

団体名	一般社団法人全国古民家再生協会 愛媛第一支部
開催日時	2016年3月23日(水) 17:00~19:00
開催場所	愛媛県生活文化センター 1階中会議室
出席者	八軒清人、河野公宏、八軒安野、石原繁、藤原まや
議事	<p>1, 開会宣言</p> <p>2, 出席者確認</p> <p>3, 支部長挨拶</p> <p>4, 前回議事録について</p> <p>5, 議題並びに資料の確認</p> <p>6, 本会 報告事項 本報6-1 第6回全国会員大会に関して (河野) 古民家NWが大きく飛躍する時期での大会だった。国会議員の参加も多かった。古民家鑑定士と地位向上と古民家再生の認知度向上に向けて頑張っていく。ただ、参加が少ない支部もある。これからは愛媛の団結力向上に向けて尽力したい。 (八軒) アレックス、金野さんの講演は刺激的だった。全国の仲間との交流も魅力的。来年は是非とも多くの仲間と参加したい。 本報6-2 新サービス開始のお知らせ (河野) ・古民家見守り隊⇒セコムとタイアップしてのサービス。空き家でもOK。ただし、古民家鑑定が必須条件。この保険が広がることにより古民家鑑定が増えることになる。また、セコムが直ちに駆けつけるのが魅力。 ・古民家緊急サービス24⇒Timesとのタイアップのサービス。一番の魅力はお客が困った時にまず電話が繋がる事。10年間のサービスで、必ずしも古民家でなくても良い。</p> <p>7, 事務局報告事項 事報7-1 第5回古民家フォト甲子園に関して (河野) 将来を担っていく子供達に地元に向けてもらうきっかけづくりの意味合いもある。また小学生の作品を展示したとすればそれを見に来る親族も多くなるので、その効果も大きい。 事報7-2 メディア掲載のお知らせ</p> <p>8, 地区大会に関して (河野) 会員の意識高揚が目的。今回の中四国の主管は愛媛。支部長だけが頑張るのではなく全員の力の結集が大事。松山の魅力をアピールし、参加者全員が満足して帰れるよう設定して欲しい。そのためにはまだ出てきていない資格者の掘り起こしも有効。当面の課題は何をするかを決めること。 (八軒) 講演型と体験型があるようだが、今回は体験型で考えたい。</p> <p>9, 学習プログラム (古民家解体新書Ⅱ) p26~32 伝統構法・在来工法</p> <p>10, 閉会宣言</p>
次月開催日時	2016年4月20日(水) 17:00~19:00
次月開催場所	愛媛県生活文化センター 1階中会議室